

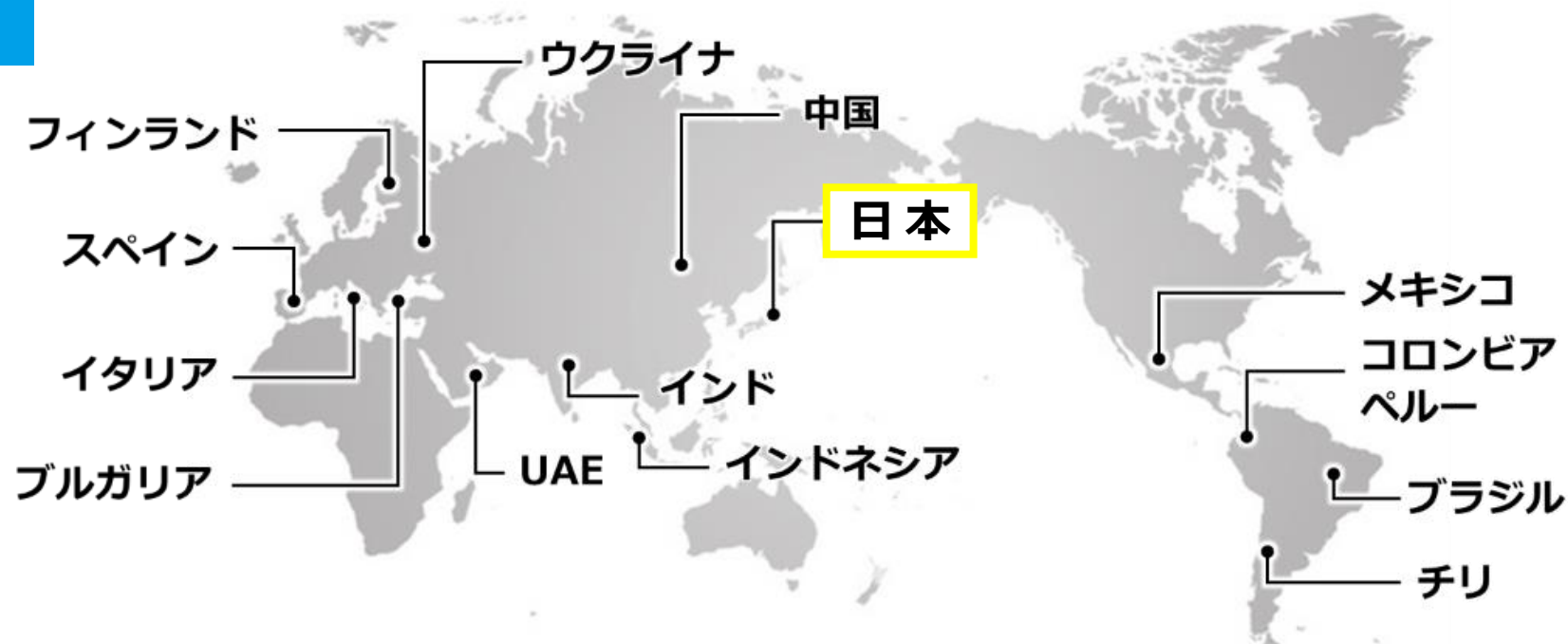
SSES

OECDが行う**社会情動的スキル**に関する国際調査

調査対象

県内公立・私立高校 全79校 計4,215名
(内訳 生徒3,528名、教員608名、校長79名)

参加国



SSES 報告書公表スケジュール

今回

1 国際報告書（第1弾）

令和6年4月26日公表

（社会情動的スキルと、個人・家庭・学校の特徴との関連について）

2 国際報告書（第2弾）

令和6年10月までに公表

3 参加国・都市別報告書

令和6年12月までに公表

4 ショートレポート

令和7年3月までに公表

報告書の内容

- 社会情動的スキルの最新情報
 - 「生徒の社会情動的スキルと、個人、家庭、学校の特徴との関連性」について、参加国・都市全体の傾向分析
 - 特異な傾向を示した参加国・都市が挙げられている
 - 社会情動的スキルごとの分析や、スキルレベルにおける都市間比較は、第1弾報告書では行われていない
- ⇒ 具体的に、どの社会情動的スキルが他の都市と比べて高いか、低いかは、今回の報告書では分からない
- 群馬県の詳しい結果分析は、12月の第3弾の「参加国・都市別報告書」に掲載される見込み

1章 社会情動的スキル向上のための測定 抜粋

- ・ S S E S の意義と特徴
- ・ 社会情動的スキル向上のための各国の施策
- ・ 国際報告書（第2弾）以降のテーマ
- ・ 「可鍛性」から 「教育可能な」社会情動的スキルへ

※ 対象スキルの変更について

対象スキルの変更点

作業の成果 (誠実性)	責任感	約束を守ったり、時間を厳守したりできて、信頼できる。	約束の時間どおりに着く。日課をすぐにこなす。 逆の例：取り決め／約束を守らない。
	自制心	個人的な目標を達成するために、注意散漫や突然の衝動を避け、現在の作業に注意を集中できる。	重要な作業が完了するまで、楽しい活動を先送りにする。 性急に事を進めない。 逆の例：熟慮せずにものを言いがちである。暴飲する。
	ねばり強さ	完了するまで作業や活動をたゆまず続けられる。	着手した宿題や仕事を完了する。 逆の例：障害／注意をそらすものに直面すると、すぐに諦める。
	達成動機	自分自身について高い基準を定め、それを満たすように努力する。	何らかの活動で高い熟達度に達するのを楽しむ。 逆の例：専門的な能力を含め、いかなる活動でも熟達することに興味がない。
協働 (協調性)	共感	他者を理解し、その安寧を気に掛ける。親密な関係を大事にして心を注ぐ。	動揺している友人慰める。ホームレスに同情する。 逆の例：他者の気持ちを誤解したり、無視したり、軽視したりしがちである。
	信頼	他者は一般に善意を抱いていると考え、過ちを犯した者を許す。	人に物を貸す。厳しい態度や批判的態度を取らないようにする。 逆の例：対人関係で隠し立てをしたり、疑ったりする。
	協同	他者と仲良く暮らし、すべての人々の相互の結びつきを大事にする。	人と簡単に仲良くなる。集団が下した決定を尊重する。 逆の例：他者と議論や衝突に陥りがちである。妥協しない傾向がある。
補助的指標	達成動機	自分自身について高い基準を定め、それを満たすように努力する。	何らかの活動で高い熟達度に達するのを楽しむ。 逆の例：専門的な能力を含め、いかなる活動でも熟達することに興味がない。
	自己効力感	課題をこなして目標を達成する自分の力に対する確信の強さ。	予想外の出来事に直面しても冷静さを保つ。 逆の例：難しい状況を避ける。

2章 社会学的・人口統計学的集団の社会情動的スキル 抜粋

参加国・ 都市全体

- ・ 年齢が高い→スキルが低い
- ・ 性別によるスキルの差→あり
- ・ 性別で高いスキルに違い→あり
 - 男子：創造性、積極性
 - 女子：忍耐力(寛容性)、達成動機、共感、責任感
- ・ 社会経済的に恵まれている→スキルが高い

群馬県

- ・ 性別によるスキルに差→小さい
- ・ 社会経済的背景によるスキルの差→小さい

性別による差が小さい、社会経済的背景による差が小さい状況について



3章 ウェルビーイングと健康 抜粋

参加国・ 都市全体

- ・ 女子は健康的な行動→少ない
人生の満足度や心理的幸福感→低い
成功を求める傾向→高い
- ・ 多くの生徒が睡眠不足
- ・ スキルが低い→ウェルビーイングの成果が小さい

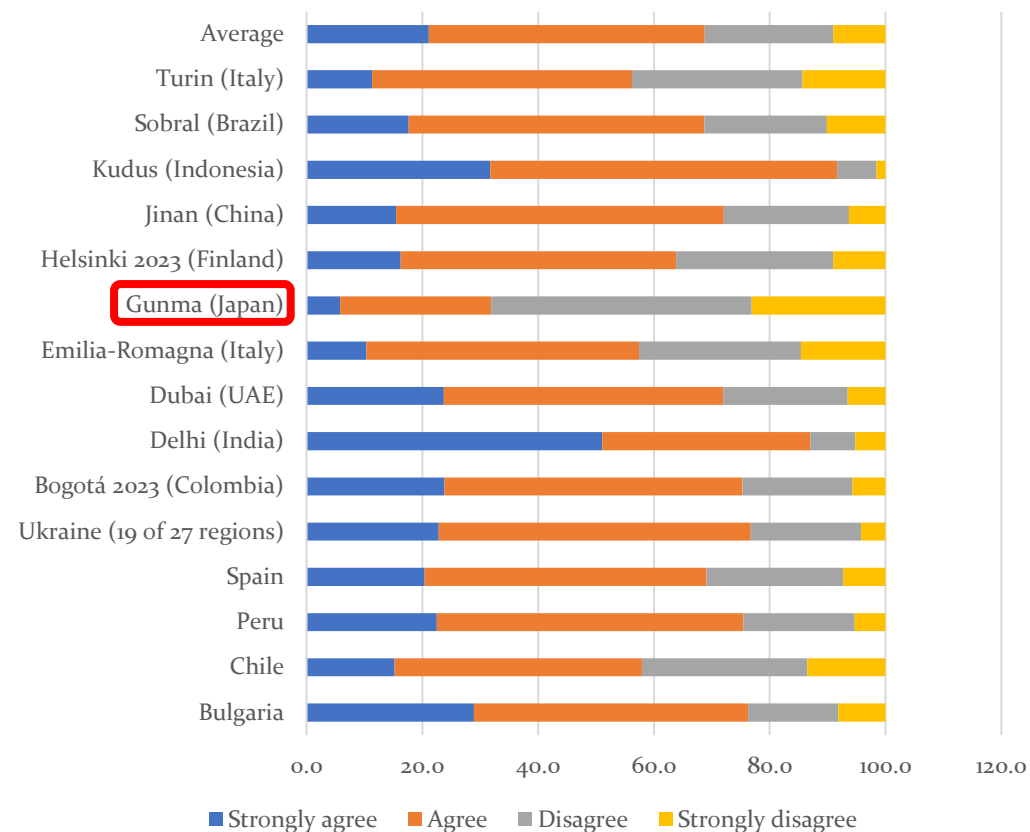
群馬県

- ・ 健康的な行動→高い
- ・ 身体イメージ→低い
- ・ テストへの不安→高い

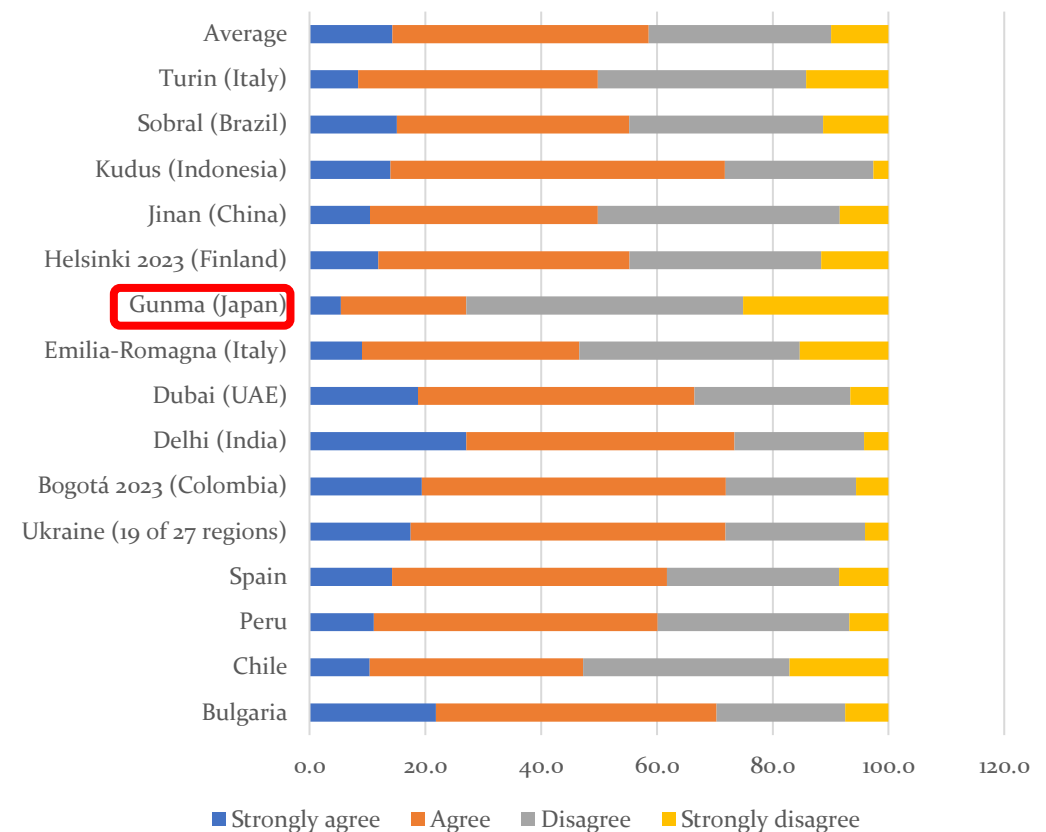
「自分の見た目が気に入っている」と回答した生徒が少ない状況について

「自分の見た目が気に入っている」と回答した生徒は 1 / 3 ⇔ 参加国・都市全体：2 / 3

私は自分の見た目がそのままでいいと思っている

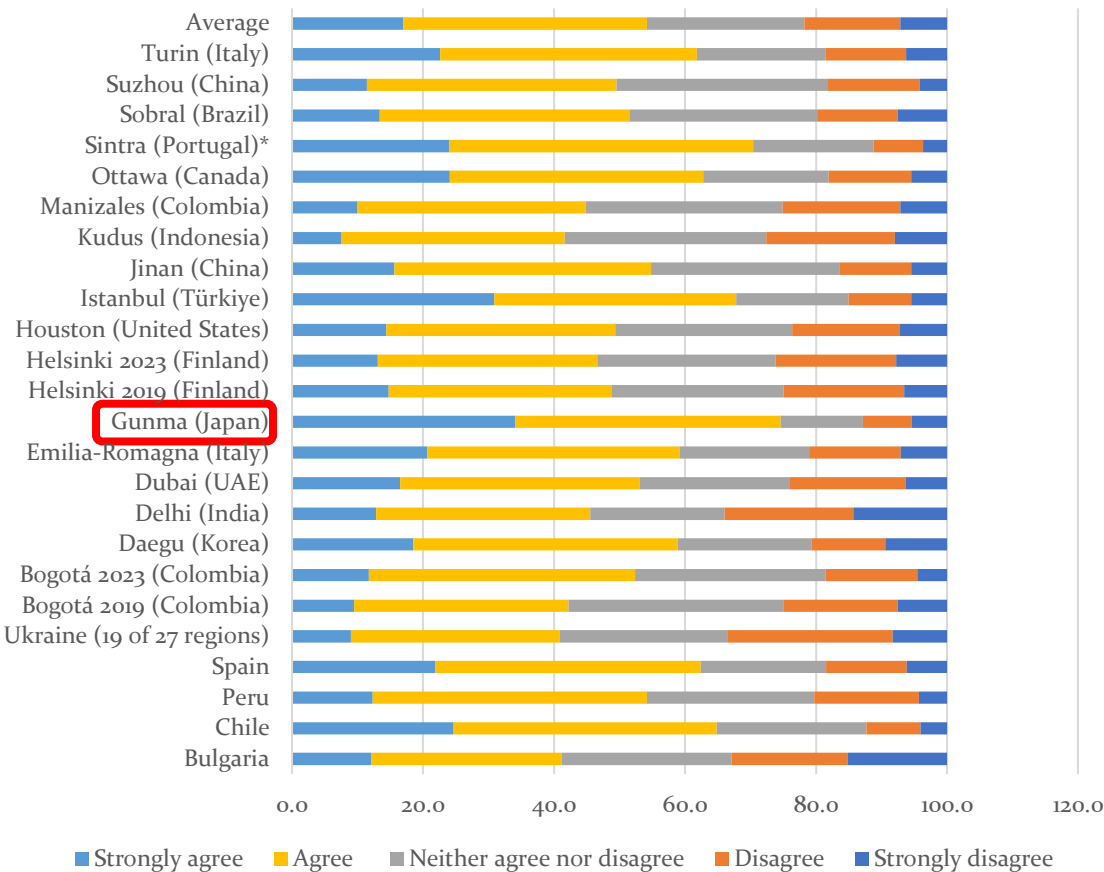


私は自分が魅力的だと思う

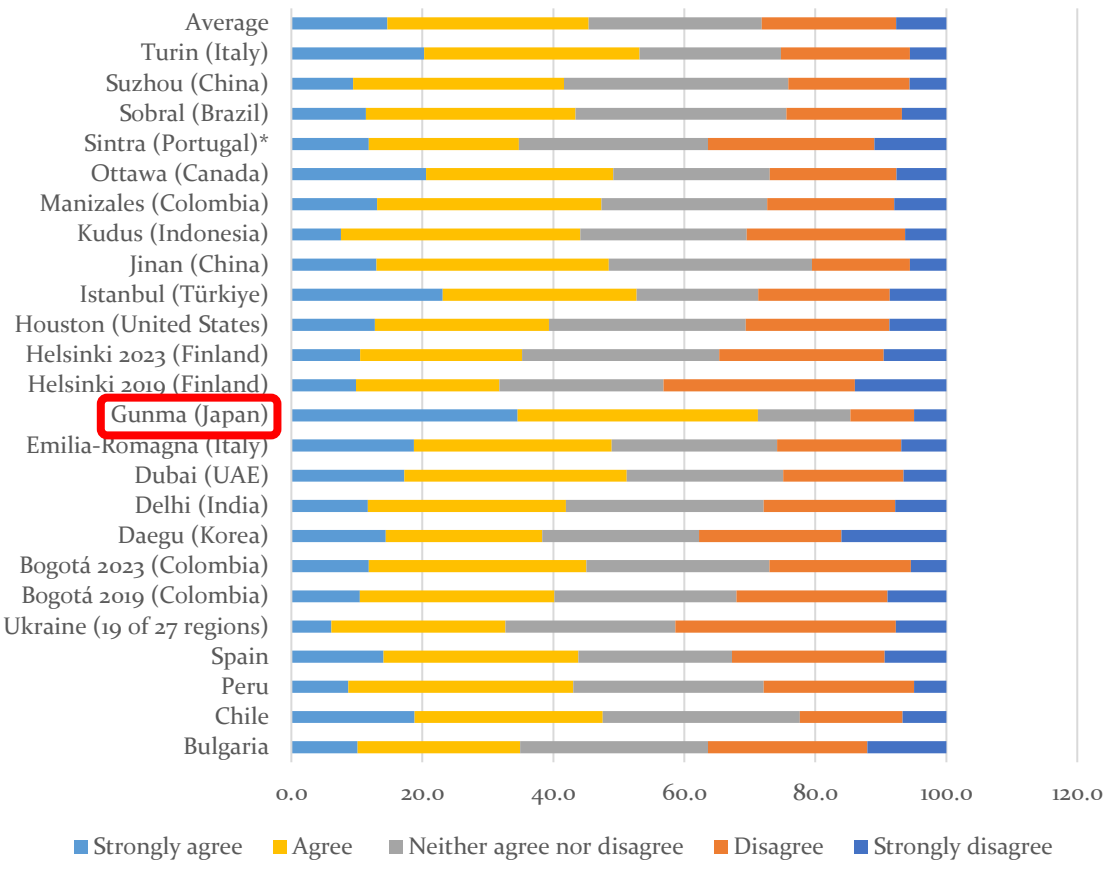


「テストや悪い成績への不安を感じる」とする生徒が参加国・都市の中で最も多い状況について

私はテストを受けるのが難しいのではないかとよく心配します



テスト勉強をするとき、とても緊張します



4章 教育的成功とキャリアの展望 抜粋

参加国・ 都市全体

- ・ 責任感、自制心、ねばり強さ、達成動機、好奇心が高い→学業的成功
- ・ 好奇心、忍耐力(寛容性)、創造性、責任感、自制心、ねばり強さが高い→将来の準備、より成功を求める
- ・ 恵まれない生徒を含め、成功への強い思い
- ・ 自分のスキルに合った職業進路を選択

群馬県

- ・ 遅刻、欠席→少ない
- ・ 起業する可能性→低い
- ・ 管理職希望（男子・女子ともに高い）に性差なし

「起業する可能性がある」と回答した生徒が少ない状況について

	Girls	Boys	Difference
	Mean	Mean	(girls - boys)
National entities			
Bulgaria	6.2	6.6	-0.5
Chile	6.2	6.3	0.0
Peru	7.4	7.2	0.2
Spain	5.3	5.8	-0.5
Ukraine (19 of 27 regions)	6.4	6.3	0.1
Other participants			
Bogotá 2023 (Colombia)	7.1	7.1	0.0
Delhi (India)	6.4	6.7	-0.3
Dubai (UAE)	5.8	6.9	-1.0
Emilia-Romagna (Italy)	5.5	6.3	-0.8
Gunma (Japan)	2.8	3.7	-0.9
Helsinki 2023 (Finland)	4.8	5.8	-1.0
Jinan (China)	3.8	4.6	-0.8
Kudus (Indonesia)	7.9	7.4	0.5
Sobral (Brazil)	6.3	6.4	0.0
Turin (Italy)	5.5	6.2	-0.7
Average	5.8	6.2	-0.4

「起業する可能性がある」と回答した生徒は 1 / 5 未満

⇔ 参加国全体：約半数)

将来自分のビジネスや会社を立ち上げる可能性はどのくらいだと思いますか？

選択肢 0~10

基準

0 ~ 5 : 起業する可能性なし

6 ~ 10 : 起業する可能性あり

SSES 2023 Database Table B4.48 より